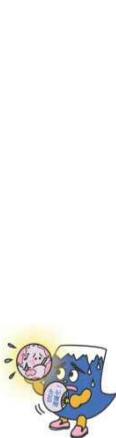


重点項目についての環境配慮概要										内訳対応項目									
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。																			
“ストップ温暖化しづおか行動計画”の推進(Global Warming)																			
	<p>■室内環境対策 (①室温制御/②星光対策/③グレア対策)/④部品・部材の耐用年数 ④耐久性の高い材料を使用している。</p>	<p>Q-1 2 2.1 2.1.3 ① 外皮性能 Q-1 3 3.1 3.1.3 ② 星光利用設備 3.2 3.2.2 ③ 星光制御 Q-2 2 2.2 2.2.1 ④ 外壁仕上げ材の補修必要間隔 2.2.2 ④ 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 2.2.3 ④ 配管・配線材の更新必要間隔 2.2.4 ④ 主要設備機器の更新必要間隔</p>																	
	<p>■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) 特になし</p>	<p>Q-3 1 ⑤ 生物環境保全と創出 3 3.2 ⑥ 敷地内温熱環境の向上</p>																	
	<p>■エネルギー対策 (⑦建物の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) 特になし</p>	<p>LR-1 1 ⑦ 建物の熱負荷抑制 2 2.1 ⑧ 自然エネルギー直接利用 2.2 ⑧ 自然エネルギー変換利用 3 ⑨ 設備システムの高効率化 4 4.1 ⑩ モニタリング 4.2 ⑩ 運用管理体制</p>																	
	<p>■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫低環境負荷材) ⑫電炉材等の再生材を使用している。</p>	<p>LR-2 1 1.1 ⑪ 節水 1.2 1.2.1 ⑪ 雨水利用システム 1.2.2 ⑪ 雜排水利用システム 2 2.1 2.1.1 ⑫ 軸体材料の再利用率 2.1.2 ⑫ 非構造材料の再利用率 2.2 ⑫ 持続可能な森林から産出された木材 2.3 ⑫ 有害物質を含まない材料 2.4 ⑫ 既存建築軸体などの再利用 2.5 ⑫ 部材の再利用可能性 2.6 2.6.1 ⑫ 消火剤 2.6.2 ⑫ 断熱材 2.6.3 ⑫ 冷媒</p>																	
	<p>■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) 特になし</p>	<p>LR-3 5 ⑬ 温熱環境悪化の改善</p>																	
		<p>“災害に強いしづおか”の形成(Disaster)</p> <p>■サービス性能対策 (⑭耐震・免震/⑮信頼性) ⑭地域係数Z=1.2、用途係数I=1.25</p>	<p>Q-2 2 2.1 2.1.1 ⑭ 耐震性 2.1.2 ⑭ 免震・制振性能 2.4 2.4.1 ⑮ 空調・換気設備 2.4.2 ⑮ 給排水・衛生設備 2.4.3 ⑮ 電気設備 2.4.4 ⑮ 機械・配管支持方法 2.4.5 ⑮ 通信・情報設備</p>																
		<p>“しづおかユニバーサルデザイン”の推進(Universal Design)</p> <p>■サービス性能対策 (⑯機能性・使いやすさ/⑰心理性・快適性/⑱空間の中とり) ⑯空間にゆとりを持たせている。</p>	<p>Q-2 1 1.1 1.1.3 ⑯⑰ ユニバーサルデザイン計画 3 3.1 3.1.1 ⑯ ⑰ 階高の中とり 3.1.2 ⑰ 空間の形状・自由さ</p>																
		<p>■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮) 特になし</p>	<p>Q-3 3 3.1 ⑲ 地域性への配慮、快適性の向上</p>																
			<p>“緑化及び自然景観”的保全・回復(Nature)</p> <p>■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑩まちなみ・景観への配慮/⑥敷地内温熱環境の向上) 特になし</p>	<p>Q-3 1 ⑤ 生物環境保全と創出 2 ⑩ まちなみ景観への配慮 3 3.2 ⑥ 敷地内温熱環境の向上</p>															
			<p>■敷地外環境対策 (⑬温熱環境悪化の改善) 特になし</p>	<p>LR-3 5 ⑬ 温熱環境悪化の改善</p>															